

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第21週(5月22日～5月28日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	157	1.37	0.48	⇒	12	ヘルパンギーナ	33	0.46	0.64	↑
2	RSウイルス感染症	3	0.04	-		13	麻疹 2	5	0.07	0.38	
3	咽頭結膜熱	75	1.04	0.42	↑	14	流行性耳下腺炎	64	0.89	1.29	⇩
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	160	2.22	1.25	⇒	15	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
5	感染性胃腸炎	406	5.64	5.72	⇩	16	流行性角結膜炎	33	1.74	1.25	⇒
6	水痘	146	2.03	1.97	⇩	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
7	手足口病	15	0.21	0.97	↑	18	無菌性髄膜炎	1	0.05	0.02	
8	伝染性紅斑	30	0.42	0.41	⇒	19	マイコプラズマ肺炎	3	0.14	0.24	
9	突発性発しん	47	0.65	0.79	⇒	20	クラミジア肺炎	3	0.00	0.00	
10	百日咳	1	0.01	0.02		21	成人麻疹	0	0.00	0.01	
11	風しん	0	0.00	0.20							

「過去5年間の同時期平均(定点あたり)報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。

- 1 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 2 成人麻疹を除く。
- 3 オウム病を除く。

咽頭結膜熱 急増(33件 75件)
 手足口病 急増(4件 15件)
 ヘルパンギーナ 急増(10件 33件)

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	⇨	⇨
↓	↘	⇩	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	殆ど増減なし

2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

一類感染症 発生なし
 二類感染症 発生なし
 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 4件
 四類感染症 発生なし
 五類感染症(全数) 発生なし